

2025 年 8 月 27 日

各位

会 社 名 S O M P O ホールディングス株式会社

代表者名 グループ C E O 取締役 代表執行役社長 奥村 幹夫
(コード番号 8630、東証プライム市場)

Aspen Insurance Holdings Limited 社買収手続き開始の合意について

S O M P O ホールディングス株式会社（グループ C E O 取締役代表執行役社長：奥村幹夫、以下「当社」）は、100%子会社である Somp International Holdings Ltd. (CEO : James Shea、以下「SIH」) を通じ、世界最大の保険市場である米国を中心とした事業基盤を持つ Aspen Insurance Holdings Limited（本社：バミューダ、ニューヨーク証券取引所上場、Chairman 兼 CEO : Mark Cloutier、以下「アスペン社」）の買収（以下「本件買収」）手続きを開始することについて、本日、アスペン社と合意いたしました。本件買収は友好的なものであり、当社およびアスペン社の取締役会は本件買収について全会一致で賛同しております。

1. 本件買収の背景

- ・ 当社グループは、2024 年 5 月に公表した中期経営計画（2024～2026 年度）において、S O M P O のパーパス「“安心・安全・健康”であふれる未来へ」を掲げ、「レジリエンスのさらなる向上」と「つなぐ・つながる」を中期経営計画のゴールと定めました。そして、ビジネス領域を「S O M P O P & C（国内外の損害保険事業）」と「S O M P O ウェルビーイング」に集約し、グループ一体となって持続的な企業価値の向上を追求しております。
- ・ 海外保険事業においては、2017 年に約 6,800 億円で買収したエンデュランス社（SIH の前身）をグローバルプラットフォームとして、すべての海外保険事業を SIH のもとに集約し、主に米国・欧州を中心としたオーガニック成長（自社による成長）により、着実に収益拡大に取り組んでまいりました。
- ・ また、SIH はこれまで、米国で保証保険事業を行う Lexon 社の買収（2018 年）、米国で航空保険を扱う保険総代理店 W. Brown 社ならびに農業保険専門の保険会社 Diversified 社の買収（2020 年）など、事業ポートフォリオと収益構成のバランスを向上するボルトオン型の M&A（既存事業を補完する買収）を実施する一方で、ブラジルの健康保険事業およびコンシューマー事業から撤退（それぞれ 2021 年、2022 年）するなど、選択と集中によって事業ポートフォリオの拡大・最適化に努めてまいりました。
- ・ これらの施策により SIH は、2024 年度にはグロス保険料 164.5 億米ドル（約 2.6 兆円）、修正利益 13.6 億米ドル（約 2,143 億円）（※1）を稼ぎ出す世界有数のグローバルな P&C 保険グループに成長しました。

- ・ 当社グループは、利益の上振れに加え、2030 年度までに保有をゼロにする目標を掲げている政策保有株式の売却を前倒しで進めたことにより資本が順調に積み上がったことから、早期の利益貢献と資本効率の向上につながる成長投資の機会を模索してまいりました。
- ・ 米国、ロイズ市場を含む英国、バミューダを中心に元受保険事業・再保険事業を展開するスペシャルティ保険グループであるアスペン社は、SIH がプレゼンスをもたないロイズ市場において最優良シンジケートの一つとして評価されております。また、第三者資本を活用した手数料ビジネスという安定的な収益モデルを有しており、これらは SIH のオーガニック成長だけでは獲得が難しい独自の強みです。これらの点をふまえ、アスペン社は、当社グループの海外保険事業を非連続に成長させ、収益構造を質的に転換させるために最適なパートナーであると判断し、本件買収の合意に至りました。
- ・ 本件買収により、修正 EPS（1 株当たり利益）向上、および中期経営計画における修正連結 ROE 目標 13～15%達成への貢献を見込んでおります。

（※1）SIH の 2024 年度業績についての為替レートは 1 米ドル＝158.18 円を使用しています。

2. 本件買収の概要

（1）買収対象 ：アスペン社

（2）買収実行会社：Endurance Specialty Insurance Ltd.（SIH の 100%子会社、以下「ESIL」）

（3）取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況

異動前の所有株式数	普通株式 0 株 (議決権の数：0 個) (議決権所有割合：0%)
異動後の所有株式数	普通株式 92,734,531 株（※2） (議決権の数：92,734,531 個) (議決権所有割合：100%)
取得価額	アスペン社の普通株式：約 34.8 億米ドル（約 5,195 億円） アドバイザー費用等（概算額）：約 15 百万米ドル（約 22 億円）

（※2）本日現在の完全希薄化ベースの株式数を基準としております（本件買収に伴う株式関連報酬の精算による希薄化等を反映）。

アスペン社は、普通株式以外に、ニューヨーク証券取引所に上場されている無議決権優先株式を発行しており、当該優先株式は本件買収の対象ではありませんが、当該優先株式は普通株式に転換されることがないため、完全希薄化ベースの株式数には含まれておりません。

（4）買収条件等： 普通株式 1 株あたり 37.5 米ドル（5,602 円）

本買収価格は、アスペン社 2025 年 6 月末普通株式 1 株当たり有形純資産（28.59 米ドル）対比 P/TNAV で 1.32 倍に相当します。また、買収プレミアムは 2025 年 8 月 25 日時点の終値に対し約 14.3%、直近過去 30 日の終値の出来高加重平均（2025 年 8 月 25 日起点）に対して 20.7%に相当します。

当社はアスペン社の資産内容、事業内容等について、慎重に分析および検討を重ねたうえ、本買収価格が公正かつ妥当なものであると判断いたしました。

- (5) 買収資金 : 本件買収のための資金は、当社グループ内の手元資金により充当する予定です。

3. アスペン社（買収対象会社）の概要

(1)	正 式 名 称	Aspen Insurance Holdings Limited		
(2)	所 在 地	英領バミューダ (141 Front Street, Hamilton, HM 19, Bermuda)		
(3)	代表者の役職・氏名	Chairman 兼 CEO , Mark Cloutier		
(4)	事 業 内 容	保険持株事業		
(5)	資 本 金	91,838 米ドル (※3)		
(6)	設 立 年 月 日	2002 年 5 月 23 日		
(7)	大株主及び持株比率 (※3)	Apollo Global Management Inc. 82.1% Capital Research and Management Co. 4.0% American Century Investment Management Inc. 1.3% FMR LLC 1.2% Millennium Management LLC 1.1%		
(8)	上場会社と当該会社 との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
		人 的 関 係	該当事項はありません。	
		取 引 関 係	当社の関係会社と当該会社の関係会社との間 には、再保険取引があります。	
		関連当事者へ の該当状況	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 (※4)			
	決算期	2022 年 12 月期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期
	連 結 純 資 産	2,358	2,908	3,371
	連 結 総 資 産	15,157	15,224	15,748
	1 株 当 た り 連 結 純 資 産	17.7	23.7	26.4
	グ ロ ス 保 険 料	4,338	3,967	4,609
	連 結 税 引 前 利 益	-27	402	464
	連 結 当 期 純 利 益	51	534	486
	1 株 当 た り 連 結 当 期 純 利 益	0.07	5.34	4.75
	1 株 当 た り 配 当 金	0.44	0.44	2.15
	コ ン バ イ ン ド レ シ オ	93.0%	87.5%	87.9%

(※3) 2025 年 6 月 30 日現在

(※4) 米国証券取引委員会に提出されている年次決算書 (Form 20-F) ベース。単位は百万米ドル (1 株当たり連結純資産、1 株当たり連結当期純利益および 1 株当たり配当金は米ドル。)

4. アスペン社の特徴

- ・ アスペン社は **2002** 年に創業し、米国を中心に英国・バミューダなどで元受保険事業・再保険事業を展開するスペシャルティ保険グループです。
- ・ **2019** 年にプライベートエクイティファンドである **Apollo Global Management Inc.** に買収され、非上場会社となった後、ロイズプレイヤーである **Brit** の **CEO** 等、保険業界の要職を歴任した現 **Chairman** 兼 **CEO** の **Mark Cloutier** 氏が事業の立て直しを行い、事業価値を高めたのち、本年 **5** 月に再度米国ニューヨーク証券市場に上場をしました。
- ・ 以下のとおり、高い収益性・健全性を有しており、当社グループへの高い貢献が見込まれます。
 - 収益性：
元受保険と再保険のバランスが取れた事業ポートフォリオという特徴に加え、低い社費率を維持することにより、過去3年間（2022 - 2024年）の平均コンバインドレシオは**89.5%**と高い収益性を維持しています。
 - 健全性：
良好な財務健全性を保持しており、民間の格付け会社からも高い保険財務力格付を取得しています（主な保険子会社の格付 **S&P: A-**、 **A.M. Best: A**）。

5. 本件買収の戦略的意義

（1）グローバルビジネスプラットフォームの拡大

- ・ **SIH** を中心としたグローバルビジネスプラットフォームを拡大し、保険料、修正連結利益および修正連結 **ROE** に対する海外保険事業の貢献度向上を目指すという当社戦略を加速させるものです。
- ・ 英国、バミューダ、ロイズ市場におけるプレゼンスが強化されることにより、スペシャルティ分野の世界有数のフランチャイズとしての地位がより強固なものとなります。
- ・ 既存事業を補完する事業ラインが加わることで、当社グループの事業ポートフォリオと収益構成のバランスが向上するとともに、アスペン社が有する安定した手数料収入ビジネスにより、収益のボラティリティが一層低減します。

（2）高品質かつ競争優位性のあるプラットフォームの獲得

- ・ ロイズ・プラットフォーム：アスペン社の有するロイズシンジケートは、優れた引受実績と厳格な資本規律のもと、最優良シンジケートの1つとして高く評価されています。
- ・ アスペン・キャピタル・マーケット：長期的関係に裏付けられた第三者資本を活用した再保険取引を行うことにより、安定した手数料収入（約 **169** 百万米ドル（約 **250** 億円））を獲得し、修正連結 **ROE** 向上に寄与します。
- ・ 高収益を維持しやすい市場環境：良好なプライシングや引受条件についての市場環境は、中期的にも継続することが見込まれ、規律ある成長を後押しするものとなります。

（3）資本基盤の強化と収益貢献

- ・ シナジー創出： **SIH** とアスペン社を将来的に統合させることにより、余剰資本の創出、

投資利回り・事業効率の向上等の多様なシナジーが見込まれます。

- ・ 株主価値の創造：アスペン社の安定した保険引受利益、資産運用収益と継続的な手数料収入により、本件買収は修正 **EPS** 向上、および中期経営計画における修正連結 **ROE** 目標 13～15%の達成へ貢献します。

6. 買収方法および手続き

- ・ 本件買収は、バミューダの会社法に基づき、**ESIL** がバミューダに特別目的会社を新規設立し、アスペン社を存続会社として両社を合併させる手法で行います（逆三角合併方式）。この手続きを通じて、**ESIL** はアスペン社の既存株主へ現金対価を支払い、アスペン社の普通株式を 100% 取得します。
- ・ 本件買収については各国関係当局等の認可・承認を前提として、**2026** 年上半期に買収手続きが完了する見込みです。

7. 今後の見通し

本件買収による **2025** 年度の当社業績への影響は限定的となる見込みです。

2026 年度以降の当社業績への影響については、現在精査中であり適切な時期に公表する予定です。

<SOMPOホールディングス株式会社 グループCEO 奥村 幹夫のコメント>

「本件買収によるアスペン社の高品質で多様な事業ポートフォリオの組み入れは、SOMPOのパーパス実現に向けて、当社グループのレジリエンスのさらなる向上、持続的な成長を加速させるものであり、中期経営計画目標の達成に大きく貢献するものと確信しております。本件買収完了により、**SIH** はグロス保険料ベースでグローバルの再保険業界トップ **10** の地位を確立し、当社グループの事業ポートフォリオにおける海外保険事業の割合は約 **56%**に上昇する見込みです。

本件買収は、当社グループのグローバルにまたがる強固な基盤と、世界各地のチームが持つ高度な専門性の融合による成果です。今後もこの強みを活かし、日本発の真のグローバル企業への進化と持続的な企業価値向上を目指してまいります。」

本件買収の概要については以下のリンク先をご参照ください。

https://www.sompo-hd.com/-/media/hd/files/doc/pdf/ir/2025/ir_20250827.pdf

なお、本資料では、(※1)を除き為替レートは1米ドル=149.39円を使用しています。

以上

この文書はいかなる証券の取得の申込みの勧誘、売付けの申込み又は買付けの申込みの勧誘を構成するものでも、投票または承認の勧誘を行うためのものでもありません。この文書は、当社がアスペン社の買収に関する事項について一般に公表することのみを目的とする文書であり、日本国内外を問わず投資勧誘その他これに類することを目的として作成されたものではありません。